

社会資本総合整備計画 事後評価書												令和08年03月23日
計画の名称	八尾市公共下水道整備事業（その3）（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）									重点配分対象の該当		
交付対象	八尾市											
計画の目標	下水道は、市民生活環境の維持向上と安全性の確保を使命とした社会資本であり、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資することを目的とし、八尾市公共下水道ストックマネジメント計画（管渠）に基づき、老朽化した施設の改築・更新を行う。また、効率的効果的な事業を推進することにより、下水道の計画的な整備を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	836	A	836	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	八尾市公共下水道ストックマネジメント計画（管渠）による改築更新率を令和2年度当初の0%から令和6年度末で100%に増加させる。			
	八尾市公共下水道ストックマネジメント計画（管渠）による改築更新率（%）	0%	50%	100%
	下水道改築更新率（%）＝八尾市公共下水道ストックマネジメント計画（管渠）に基づいて改築更新した延長（km）／計画の期間中に改築更新が必要な延長（km）			
2	公共下水道による都市浸水対策達成率を、令和2年度当初の91.9%から令和6年度末で92.2%に増加させる。			
	公共下水道による都市浸水対策達成率（%）	92%	92%	92%
	都市浸水対策達成率（%）＝都市浸水対策整備完了面積（ha）／都市浸水対策整備対象面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
公共下水道による都市浸水対策達成率：当初現況値（R2当初）91.9%、中間目標値（R4末）92.1%、最終目標値（R6末）92.2%												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八尾市	直接	八尾市	管渠（ 合流）	改築	下水道管渠改築更新工事	改築・更新 L=2.0km、実施 設計	八尾市		■	■	■	■	273		策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	八尾市	直接	八尾市	管渠（ 合流）	新設	寝屋川南部流域関連公共 下水道整備事業（合流）	下水道管渠（合流）L=1.8km	八尾市	■	■	■	■	■	472		—	
	A07-003	下水道	一般	八尾市	直接	八尾市	管渠（ 雨水）	新設	寝屋川南部流域関連公共 下水道整備事業（分流雨 水）	下水道管渠（分流雨水）L=0. 4km	八尾市	■	■	■	■	■	51		—	
	A07-004	下水道	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	内水浸水想定区域図作成 業務	内水浸水想定区域図の作成等	八尾市					■	■	40		—
										小計							836			
											合計							836		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標値は下水道改築更新率及び都市浸水対策達成率であり、客観的に算定される数値であることから、八尾市により達成状況を検証し評価を行った。	令和８年３月
	公表の方法
	八尾市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・八尾市公共下水道ストックマネジメント計画（管渠）に基づく下水道管渠の改築及び更新を100%達成したことにより、安全 ・安心な市民生活の確保に寄与した。 ・公共下水道による都市浸水対策達成率が令和２年度当初現況値91.9%から令和６年度末最終実績値92.2%に向上したことにより、概ね10年に１回程度発生する規模の降雨に対して安全となる区域が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き都市浸水対策事業及び下水道管渠の計画的な維持管理、機能更新を推進し、安全・安心な市民生活の確保に努める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2			
	最 終 目標値	92%	
	最 終 実績値	92%	